



「子ども・子育て新システム」関連法が成立 保育制度が変えられる?! 保育園はどうなる?!

子ども・子育て(新システム)関連法は 8 月の国会で、十分な議論がないまま成立してしまいました。政府は2015年4月から本格的に実施する考えで、具体的な基準づくりを進めています。

◆自治体の保育実施義務を残し、こども園への強制移行などは断念。しかし…。

新制度は、「新システム反対」の全国的な署名運動、国民の声を背景に、市町村の保育実施義務(保育が必要な子どもを保育しなければならない、など)は残り、保育園を全部子ども園にして直接契約に強制変更するのは断念しました。しかし、民間企業の参入規制の緩和や保育認定制度(右参照)の導入など保育制度の改悪が多く含まれています。また、「待機児解消のため」と言いながら保育園整備の補助金をなくしました。

◆国は責任放棄、自治体の姿勢が大きく左右

国は「地方に任せる」と責任放棄し、具体的な基準などは自治体がつくる地方版子ども会議で決めると言っています。

これまで築いてきた保育制度を守り、逆に充実させる必要があります。保護者と保育関係者が声を上げて、自治体を動かして行く必要があると思います。

よりよい保育をめざして、これからもがんばりましょう!

例えば・・・

認定制度で保育時間が制限される!

保護者の働く状況によって、保育の時間が短時間・長時間というように分けられます。短時間と認定されると今より短い時間しか保育されなくなります。園では「午後から登園の子」「昼寝中に帰る子」などで、絶えず送り迎えで落ち着かず。これで全員参加の行事なんてできるの?



みんなの願い 少しずつ進んでいます

☆災害情報用にテレビ 全園に設置が実現!

保育園にはこれまでテレビはありませんでした。そのため東日本大震災の時には地震被害状況はじめ交通マヒや原発事故の情報が保育園には入らず陸の孤島状態に。お迎えに來れない保護者事情や原発による放射能の危険な事態への対応が出來ない可能性がありました。このため、父母連では、3.11 直後から災害時の情報収集機器の不備を練馬区に指摘。園長会などからも要望が出ていました。この度、全園にテレビ(小型ワンセグですが)が設置されることになりました。

☆保育中に非常ベルが何度も!【東大泉第2】

東大泉第二保育園では、火災報知器の誤作動が何度もありました。園と父母会で、再三区に改善を申し入れま

したが、動いてくれませんでした。

そこで父母連として、区に現状を報告し、改善を申し入れました。その後、調査が入り、調理室換気扇の設計ミスや報知器の設置場所のミスであることがわかり、現在、設計をした会社と区が、改善に向けて動きだしています。

☆緊急メール連絡網 9月から開始予定

保護者からも要望が強かった緊急時のメール連絡による連絡網が今年9月に始まることになりました。希望者がメアドを事前登録し緊急時に区などから情報を一斉にメール配信するもの。平常時の保護者への連絡網としての使用可能だそうです。



「ふぼれん」とは・・・。練馬区保育園父母連合会(練馬父母連)は、「みんなで学び・考え・助け合い」を合言葉に各保育園(区内すべての保育園が対象)の父母会活動の交流をはじめ、共同して区との対話・要望、勉強会などに取り組み、子ども達が安心して過ごせる保育環境をめざし活動しています。最近では、園行事の交流、園施設の改善や待機児問題、国の保育制度改悪に反対する取り組みなどを行っています。特に民間委託化問題での各園の経験交流などは好評。これらは定例の「連絡会議」を中心に行っています。父母会の役員はもちろん、個人参加も歓迎!子育ての困りごと相談もあればいっしょに考えていきましょう!

入園説明会 今回も満員

—入れないと生活できない。どうすれば？ 切実



来年度、認可保育園に入園を希望する保護者を対象にした「先輩パパママによる入園説明会」を10月28日に開きました。前回は上回る会場いっぱいの120人が参加しました。



元園長や父母連の役員らが保育園生活の様子や申請書の記入時のポイントなど丁寧にアドバイス。続いて質疑応答。「ポイントあげる方法は」「育休を切り上げた方がいいの？」など具体的な質問が次々に。パパママ達は真剣な表情でメモを取りながら回答に聞き入っていました。

認可園に入れない1000人以上/早く保育園増やせ！

昨年4月時点の待機児数は練馬区の発表で523人。しかし認可園を希望して入れなかったのは1000人を超え、深刻な保育園不足となっています。

ほとんどの参加者からは「預けて職場復帰しないと生活できない」「安心できる認可園に預けたい」「もっと早く認可保育園を増設してほしい」など行政にたいする切実な声が寄せられました。

民間委託化問題情報 委託事業者が決まる

2014（H16）年度本委託予定の2園の委託事業者が発表されました。4月から引き継ぎが始まる予定です。

【関町第2保育園】（関町北3）

事業者は、社会福祉法人「武蔵野緑会」武蔵野市にある西久保保育園を運営しています。

【春日町第3保育園】（春日町5）

事業者は、社会福祉法人「みわの会」（横浜市）都内の委託園などを中心に6園を運営しています。

桜台2で学習会

民間委託化対象になっている桜台第2保育園父母会は11/25に学習会を開き29人が参加しました。

民間委託とは？、委託の今までの事例や流れ。また来年度からの園舎建替えに伴うプレハブ園舎での生活の問題など話を聞き質疑応答も行いました。

参加者の反応は好評で、委託についてもっと知りたいという感じで、次回もぜひやってほしい！との声とともに、参加できなかった保護者から、資料だけでももらえないかとの要望もありました。

また、同じく対象になっている上石神井第二保育園でも父母会が区に要望するなど活動を行っています。

～練馬ふぼれんメーリングリスト～ 加入者募集中！

件名に「ML 加入希望」、本文に「園名、父母会の役職(なければその旨)、氏名」を記入し、neri_fubo@yahoo.co.jp までメールをお願いします。

お知らせです

★3月3日(日) 13:30～

学童保育と学校の連携（講演と現場レポ）

講師：日本学童保育学会の石原剛志（静岡大教授）

場所：練馬区職員研修所（豊玉北5-27-2）

主催：人と自然を大切にする区民集会実行委員会

*新1年生の保護者の方はぜひご参加ください

★5月26日(日)「東京合研 in 練馬」

第29回東京保育団体合同研究集会在今年是我が練馬区で開催され、東京じゅうから保護者や保育関係者が集まり学び交流します。ぜひご参加ください。詳細は追ってチラシをお配りします

<場所>練馬文化センター大ホール 他

<日時>5/26 9:45～4:00 (予定)

○午前は全体集会。オープニングは親子で歌う合唱構成「ぞう列車がやってきた」。(参加者募集中)

元ザ・ニューズペーパー松本ヒロソロライブ。

○午後は分科会。父母会交流や保育学習会など。

★6月9日(日) (予定)

練馬ふぼれん2013年度総会

日時場所が正式に決まりましたら追って連絡させていただきます。

***** 年度が変わります。*****
卒園されるみなさん、おめでとうございます。年度が変わり父母会の役員のみなさんも異動もあると思います。「父母連」対応の引き継ぎをぜひよろしくお願ひします。総会は6/9を予定しています。詳しくはメールにてお問い合わせください。役員より